

## 粕屋町西部地区に民間の保育所を誘致することを要望する決議

国における待機児童対策は、喫緊の課題で平成 30 年度政府当初予算にも昨年を上回る施設整備費の予算措置がなされ、地方自治体に対する支援の強化が図られています。

町長公約である「福岡県で 1 番子育てしやすい町づくり」では、この待機児童解消が喫緊の課題であることは明白です。

町執行部では、老朽町立保育所の建替え計画において、この待機児童対策を考えています。

しかしながら町民による町立保育所存続の建替えを要望する請願が可決されたため、町当局も今後の方針に待ったをかけていると思います。

粕屋町における平成 30 年 2 月 15 日時点での待機児童は、1,585 人の申し込みに対し 1,344 人が入所内定となり、241 人を数えます。

平成 29 年度の待機は 229 人で待機児童の解消には至らず、増え続けているのが現状です。

町立保育所の建て替え計画は開園まで早くても 3 年を要し、待機児童の解消には、時間がかかりすぎます。

早急な対策が求められている現状から民間の保育所がない地域である粕屋町西部地区に民間の保育所を誘致することを要望するものです。

以上、決議する。

平成 30 年（2018 年）3 月 26 日

粕屋町議会